

柏市議会議員 / 柏清風

令和5年 春夏号①

市政レポート vol.7

発行: 柏市議会議員 桜田しんたろう <http://www.s-sakurada.jp>…
〒277-0814 柏市正連寺 373-1 FAX: 04-7135-3821



市民に
寄り添う
市政。

桜田 さくらだ しんたろう

柏清風所属(構成員14名の保守系最大会派。現在副幹事長) 平成30年度、令和元年度、令和2年度、令和3年度決算審査特別委員会。令和元年度、令和2年度 常任委員会 総務委員会に所属。令和3年度、令和4年度、常任委員会 市民環境委員会(副委員長)に所属。令和5年度、常任委員会 健康福祉委員会(副委員長)に所属。令和3年度、令和4年度、令和5年度、議会運営委員会。令和3年度、令和4年度、令和5年度、議会広報委員会。

令和5年 第1回定例会

定例会開会(招集日)	令和5年2月24日
質疑並びに一般質問	3月2日~13日
常任委員会	3月14日・15日
閉会(採決)	令和5年3月20日

令和5年第1回定例会では、市長より令和5年度当初予算案が示され、(仮称)子ども・子育て支援複合施設の開設、柏市立田中中学校校舎増築工事、スタートアップ支援事業等含む、一般会計1,499億円が可決されました。また、桜田しんたろうは3月定例会にて登壇し、多くの地域の諸問題について一般質問を行いました。

可決された主な議案の内容

(仮称) 子ども・子育て支援複合施設の開設

事業費 40,372万円

子ども医療費の助成対象を高校生まで拡大

事業費 22,683万円

スタートアップ支援事業

物価高騰対策支援助成金

事業費 3,300円

事業費 10,517万円

柏市立田中中学校校舎増築工事

事業費 33,580万円



図: 基本計画におけるイメージ図

定例会質疑並びに一般質問

1 防災・水害対策について

田中調節池の越流提移設・堤防の強化

2 千葉北西連絡道路について

千葉北西連絡道路整備の進捗状況

3 公共交通空白不便地域対策について

柏ビレジ自治会の取組

4 経済産業行政について

- (1) 柏北部公設市場「併設 道の駅」検討業務
- (2) 柏の葉エリアの未来像
- (3) 地域資源を生かした観光振興
- (4) あけぼの山周辺地域振興業

5 地域づくりについて

- (1) 柏の葉近隣センター (2) 北部近隣センター

6 教育行政について

- (1) 田中中学校整備
- (2) 柏北部東地区新設小学校整備
- (3) 田中北小学校 (4) 学校の統廃合

7 スポーツのまち柏について

1. グラウンドの整備
2. 車イステニス 国枝慎吾選手 生涯グランドスマッシュ達成
3. ジャパンラグビー リーグワン NECグリーンロケッツ東葛
4. 柏ゴールデンホークス
5. パンクラス チャンピオン 鶴屋怜選手
6. RIZIN 浅倉カンナ選手

8 カーボンニュートラルについて

- (1) 脱炭素化の取組 (2) 中小企業の脱炭素化
- (3) ペロブスカイト太陽電池

9 地域の諸問題について

- (1) 国道16号線アンダーパス
- (2) 柏たなか駅 エスカレーター設置

千葉北西連絡道路整備の進捗状況

- Q 令和4年11月25日には、第4回千葉北西連絡道路検討会にて策定された基本方針の内容について、基本方針がまとめた。どのような基本方針を策定したのか。
- A 千葉北西連絡道路の事業化に向けて、正式に着手することが決定した。方針の内容としては、(1)千葉県北西地域のポテンシャルを発揮させるため、業務核都市や、ほかの地域との連絡性の強化を目的とし、核都市広域幹線道路の機能を兼ね備えた多車線の自動車専用道路の計画の具体化が必要であること。(2)千葉北西連絡道路の起終点について、野田市内で国道16号と交差するつくば野田線以北から、印西市内の国道464号付近までとすること。また、広域的な道路ネットワークとしての機能を最大限発揮するため、常磐自動車道及び国道6号へのアクセスを考慮することとしている。

柏北部公設市場「併設 道の駅」検討業務

- Q 3月結果報告だが、現況と今後のスケジュールは。
- A 取扱量などの将来推計や概略施設計画を基に、民間事業者の提案や意見を踏まえた、道の駅を含めた地域振興拠点の整備の方向性について検討し、その効果や課題などを整理していく予定。

柏の葉エリアの未来像

- Q 柏の葉エリアには、つくばエクスプレスが走り、東葛テクノプラザ、東大柏ベンチャープラザ、東京大学、千葉大学、KOIL、産総研もあり、今後もAI、IoTを活用したテクノロジーの拠点として、企業誘致や市内企業との連携を引き続き進めて頂きたいが、柏の葉エリアのまちづくりとしての今後の取組や未来像は。
- A 令和5年度からは多様なスタートアップの集積の促進により、地域経済の活性化を図ることを目的とし資金拠点、交流サポート、周知の4つの観点から、総合的にスタートアップを支援する「スタートアップ支援パッケージ」を新たに実施する。特にライフサイエンス産業やAI、IoTの利活用で最先端の実証と社会実装を担っている産業、研究室発のベンチャー企業等の誘致や、市内定着への支援等について、効果的な政策の実施となるよう、市内外のスタートアップ企業や支援機関、またエリア開発を行っている事業者にも意見を聞きながら、制度構築に進めている。これらの取組により、柏の葉エリアにスタートアップ企業が集い、そのネットワークから新たなビジネスが創出され、既存の市内事業者の事業活動にも波及する好循環を構築するとともに、全国有数の立地環境を生かした柏の葉ならではの企業の誘致にも取り組みながら、地域経済の活性化に繋げて行く。

柏の葉近隣センター

- Q 柏の葉ふるさと協議会が設置準備に向け、設置委員会を立ち上げ、定期的に意見交換をしているが、進捗状況は。
- A 柏市における近隣センター建設に向けた府内調整の状況を報告し、近隣センターやふるさと協議会仮事務所の候補地となり得そうな物件情報と、駅からの距離感などを共有するとともに、新たに導入する機能に関するアイデア出しを行っている状況。センターの候補地については、現在用地に関する情報収集と比較検討を行っている段階。早期に提示できるよう努める。

北部近隣センター

- Q 令和4年第2回定例会にて、団体が体育館を使用している際は、北部近隣センターの駐車場が混雑していることを指摘したが、その後の対応策は。
- A 令和5年度中に現在の田中北小学校の敷地の一部を利用する方向で調整を進めている。田中北小内の校門付近にある既存の駐車場スペース約15台分をそのまま使用し、利用者は学校敷地内に設ける歩行通路を通り、近隣センターにアクセスする。

田中中学校整備

- Q 田中中学校は、令和5年度10月に校舎増築に着工し、令和7年度4月に供用開始予定である。給食棟や既存の校舎も古いため、こちらの整備計画は。
- A 給食棟は、敷地内移転建て替えすることとし、令和6年度には工事に着手する予定である。既存の校舎は、令和8~17年の間の時期で建て替えや長寿命化改良工事を行う予定。



田中北小学校

田中北小学校

- Q 近隣の町会や田中北小学校の卒業生に向けて、内覧会を開いてはどうか。
- A 開校後速やかに実施することができるよう、学校と協力しながら必要な準備を進める。

車椅子テニス 国枝慎吾選手 生涯ゴールデンスマッシュ

- Q 四大会とパラリンピックで全て制する生涯ゴールデンスマッシュの偉業を達成し、柏市で初、パラスポーツ選手会でも初の国民栄誉賞を授与された。また千葉県民栄誉賞、本市の市民特別功労賞も5度受賞し、最多受賞となっている。さらに柏市民栄誉賞、名誉市民、市長特別賞等を検討は如何か。
- A 今回の国民栄誉賞の受賞を機に、改めて国枝さんの偉業や功績をたたえたいと考えている。市民の栄誉をたたえる新たな賞の創設について検討する。

国道16号線アンダーパス

- Q 朝と夕方は国道16号線を抜けるのにどの道も渋滞がひどい。早期開通を要望するが、どうか。
- A 現在行われている県道守谷流山線の国道16号直下のトンネル工事については、今後道路整備に必要な設備工事を行い、令和8年度の道路完了を目指していく。

柏たなか駅 エスカレーター設置

- Q 柏たなか駅東西連絡通路へのエスカレーターの早期設置を望むが、今後の設置状況は。
- A 設置台数は、東西両側で合計4基。令和6年度に西口駅前広場のほうへ、令和7年度に東口駅前広場に設置予定である。

